



Japan Company Day
 ライデン大学日本学科学生との企業交流会
 日時：2019年3月21日(火) 10:00~17:00
 場所：ライデン大学
 報告：JCC教育部会



今年で3回目となるこの交流会の主な目的は、1575年創立のオランダ最古の大学であるライデン大学日本学科(1855年創設)の学生と在蘭日系企業との交流促進やインターンシップなど、実際に就職して活躍していただくきっかけとなるよう機会を設けたものです。当日は大学試験期間中にもかかわらずのべ51人の学生が参加し、大盛況のうちに幕を閉じました。日本語学科の学生たちは普段の授業では日系企業との接点がありません。また企業側には優秀な人材の獲得に同大学日本学科の優秀な生徒さんを採用するという選択肢があることがあまり知られていません。冒頭の貴島大使、JCC里見会頭のご挨拶の中にもありましたが、日本企業には確固たる企業理念、経営哲学、企業文化が根強く経営に反映されることが多くあります。日本学科の学生は日本文化、言語に精通していることからこれらを難なく理解でき、またオランダ語のみならず外国語も流暢に操り、その国の文化を理解しており、これらは企業側にとっても大きなメリットとなり得ます。当大学当学科は現在まで多くの日本有識者を輩出しており、今後も多くの卒業生が経済界のみならず、日蘭両国の架け橋として活躍できるきっかけになればと思っております。また、回を重ねるごとにJCC会員企業様からのご出展希望も増えており、今後この交流会が双方の交流の活性化につながることを大いに期待しています。末筆になりましたが、今回ご参加ご協力いただきました会員企業の皆様(MUFG、日立建機、Ramen-Kingdom、村田製作所、JTB、デンソー、CKD、交洋、インフォメーションディベロップメント(敬称略、順不同))各社様へ、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。



開会のご挨拶
 貴島日本国大使



開会のご挨拶
 JCC 里見会頭



ライデン大学
 ファン・デル・フェーレ講師



ライデン大学日本学科
 スミット教授

